

今までの授業	今回の調査結果	課題
<ul style="list-style-type: none"> 知識・技術については、生徒によって学習の定着度合いに差が生まれている。 思考・判断・表現について、学習のまとめ等は充実させてきたが、協働的な学習の活動の機会が不足している。 主体的な学習に取り組む態度については、ICT等の活用により、生徒の関心・意欲を高める授業を実践してきた。 	<p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期試験やアンケートの結果から授業を理解している生徒とそうでない生徒に2極化している。 <p>第2学年</p> <p>授業アンケートでは、どの項目も高水準ではあるが、「考えを伝え合う授業」にやや課題が見られた。</p> <p>第3学年</p> <p>授業アンケートでは、「考えを伝え合う授業」に課題があり、思考・判断・表現の力が低い。また、実力確認テストでは都の平均点を5点ほど下回った。</p>	<p>第1学年</p> <p>基礎的・基本的な内容の明確化及び、習得の徹底が不十分であった。</p> <p>第2学年</p> <p>ICTを活用した意欲を高め分かりやすい授業を行えているが、協働的な学習の機会が不足している。</p> <p>第3学年</p> <p>日々の授業には意欲的に取り組み、知識を定着させようという意識が高まってきている。しかし協働的な学習の機会が依然としてやや不足している。</p>



<p>第1学年</p> <p>【授業を改善すること】</p> <p>各単元で一貫した導入とまとめを行い、単元の理解度を高める。また、他の人と自分が考えたことを共有し、さらに内容を深められるようにする。思考や考察する授業においても、明確な答えを生徒自身が、自分の言葉で把握し理解できるように、答えを明確にする。各単元で導入とまとめの時間を確保し、考えを共有する時間も確保する。また基本的な知識の定着も図れるよう大事なポイントを教えていく。ICTを活用したわかりやすい授業をさらに目指す。考える課題学習において、実社会における具体的な例を示すなど、わかりやすい解説と「わかった」と思う達成感を感じられる授業展開を実施していく。</p>
<p>第2学年</p> <p>【授業を改善すること】</p> <p>ICTを活用し、視覚的にも分かりやすい授業を引き続き行うとともに、単元のまとめや定期的な小テストを行い、知識の定着を図る。単元ごとの導入やまとめにおいて、発表や意見交換など、他の人と考えを共有する時間を設定する。地形図の読み取りなどで協働的な学習の機会を設定する。</p>
<p>第3学年</p> <p>【授業を改善すること】</p> <p>学習内容を明確化するとともに、知識の定着と思考・表現を高める活動を増やす。また生徒の関心に合わせた分かりやすい授業を実践していく。1・2年次の学習内容の復習や、発展的な学習活動を、協働的な学習とバランスを取りながら進めていく。中学校社会科のまとめとして、問題解決的な学習を取り入れていく。</p>